2026 年 2 月 6 日

2024 年度
学校関係者評価報告

学校法人ホスピタリティ学園
大阪外国語・ホテル・エアライン専門学校

Ⅰ　学校の教育目標

１．学校の概要、目標

（１）学校の教育・人材養成の目標及び教育指導計画、経営方針、特色について

①教育理念

グローバルな視点を持ち、
職業現場でホスピタリティを実践し、
人と社会に貢献できる人財を育成します。

②教育方針

私達は、ホスピタリティ産業で求められるプロフェッショナルを養成するため、４つの教育を行います。

１．相手の立場に立って行動できるホスピタリティ教育
２．職業現場で活躍できる職業実践教育
３．生涯にわたって、教養を高めて、自己啓発ができる動機づけ教育
４．地域社会、国際社会で役割を果たせるグローバルな教育

Ⅲ　評価項目の達成状況・取組状況

１．教育理念・目標

（１）項目評価

	評　価　項　目	適切・・４　ほぼ適切・・３ やや不適切・・２　不適切・・１
①	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4
②	学校における職業教育の特色があるか	4
③	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4
④	学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	3
⑤	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

２．学校運営

（１）項目評価

	評　価　項　目	適切・・４　ほぼ適切・・３ やや不適切・・２　不適切・・１
①	目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
②	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
③	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4
④	人事・給与に関する規定等は整備されているか	4
⑤	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
⑥	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3
⑦	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3
⑧	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4

３．教育活動

（１）項目評価

	評　価　項　目	適切・・４　ほぼ適切・・３ やや不適切・・２　不適切・・１
①	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
②	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
③	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
④	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4
⑤	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4
⑥	関連分野における実践的な職業教育（産学接続によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4
⑦	授業評価の実施・評価体制はあるか	4
⑧	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
⑨	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
⑩	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
⑪	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
⑫	関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4
⑬	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	3
⑭	職員の能力開発のための研修等が行われているか	4

科	実践的職業教育（産学連携・実技・実習など）
エアライン科	企業実習（1 年次夏期：航空会社 3 社においてグランドスタッフ、航空貨物、機内ケータリングの各業務の実習）
ホテル科	企業実習（1 年次夏期：ホテル 11 社において宿泊業務・料飲業務の実習／2 年次夏期：ホテル 39 社において宿泊業務・料飲業務の実習）
英語科	企業実習（1 年次夏期：ホテル 3 社において宿泊業務・料飲業務の実習）
韓国語科	企業実習（1 年次夏期：ホテル 3 社において宿泊業務・料飲業務、テーマパーク 1 社において案内・サービス業務の実習）

科	外部評価を取り入れている職業教育
エアライン科	スキルコンテスト（航空業界企業 2 社）、空港見学 2 社（関西空港、伊丹空港、）
ホテル科	ホテルワークセッション 4 社（ウォルドーフ　アストリア、シギラリゾート、メルキュール京都宮津リゾート&スパ、ホテルニューアワジ） レストランプロデュースメニュー提案（ＡＮＡクラウンプラザホテル大阪）、チームビルディング　ステイエクスペリエンスの向上企画提案（ヒルトン大阪）、料飲スキルコンテスト 2 社（ANA クラウンプラザホテル大阪、インターコンチネンタル別府）
英語科	日本文化紹介イベント・ジャパンフェス（一般財団法人海外産業人材育成協会関西研修センター）
韓国語科	実施なし

４．学修成果

（１）項目評価

	評　価　項　目	適切・・４　ほぼ適切・・３ やや不適切・・２　不適切・・１
①	就職率の向上が図られているか	4
②	資格取得率の向上が図られているか	3
③	退学率の低減が図られているか	4
④	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
⑤	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3

５．学生支援

（１）項目評価

	評　価　項　目	適切・・４　ほぼ適切・・３ やや不適切・・２　不適切・・１
①	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
②	学生相談に関する体制は整備されているか	4
③	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
④	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
⑤	課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
⑥	学生の生活環境への支援は行われているか	4
⑦	保護者と適切に連携しているか	4
⑧	卒業生への支援体制はあるか	4
⑨	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
⑩	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア・職業教育の取組が行われているか	3

6．教育環境

（1）項目評価

	評　価　項　目	適切・・4　ほぼ適切・・3 やや不適切・・2　不適切・・1
①	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	4
②	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
③	防災に対する体制は整備されているか	3

7．学生の受入れ募集

（1）項目評価

	評　価　項　目	適切・・4　ほぼ適切・・3 やや不適切・・2　不適切・・1
①	学生募集活動は、適正に行われているか	4
②	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
③	学納金は妥当なものとなっているか	4

8．財務

（1）項目評価

	評　価　項　目	適切・・4　ほぼ適切・・3 やや不適切・・2　不適切・・1
①	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
②	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
③	財務について会計監査が適正に行われているか	4
④	財務情報公開の体制整備はできているか	4

９．法令等の遵守

（1）項目評価

	評　価　項　目	適切・・4　ほぼ適切・・3 やや不適切・・2　不適切・・1
①	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
②	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
③	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4
④	自己評価結果を公開しているか	4

１０．社会貢献・地域貢献

（1）項目評価

	評　価　項　目	適切・・4　ほぼ適切・・3 やや不適切・・2　不適切・・1
①	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
②	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3
③	地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	3

１１．国際交流

（1）項目評価

	評　価　項　目	適切・・4　ほぼ適切・・3 やや不適切・・2　不適切・・1
①	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	4
②	留学生の受入れ・派遣、在籍管理などにおいて適切な手続き等がとられているか	4
③	留学生の学習・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	4
④	学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	4

以上